



## 事業名：社員および社用品管理データベースシステム構築事業

### 導入前

#### 現状

- ・営業所の増加に伴い社員増
- ・社用貸与備品やツール類…社員一人に対して50種超（社用車、PC、スマホ…）
- ・社用貸与備品の管理情報は個別エクセルファイルで管理



#### 課題

- ・バックオフィスの管理業務作業時間の増加
- ・非効率な管理作業形態…個別のファイルから、その都度データを複数別々に拾い出す必要がある



### 導入後

#### 対応策

- ・ばらばらだったデータを集約し一元化
- ・「社員・貸与物管理システム」を構築し管理



#### 効果

- ・データを一元化した結果、情報閲覧・情報抽出が速やかにでき、さらにデータ変更履歴を把握できるようになった
- ・検索時間の減少、情報変更稼働の減少（作業時間：50%減見込み）
- ・社内にデジタル化・DX化のアイデアを出し合う土壤が形成された